

コーディネーターだより

NO.3
2023. 8. 30

夏休みが終わり、2学期が始まりました。この日を心待ちにしていた人、もう少し夏休みを楽しみたかった人、それぞれに思いはあると思いますが、元気に登校してくる子どもたちに、私たち大人も元気をもらっています。

今回は、7月に本校スクールカウンセラーの古市先生を講師にお招きして実施した校内研修の内容を抜粋して紹介させていただきます。

相談で大切にしていること

- ★ 変化は肯定、承認するところから
 - ・ 何をどのように承認するのか
 - ・ 子どものアイデンティティ（自己同一性…「自分は何者なのか」という概念）は、言葉によって作られる。⇒どのような言葉で、どのようなニュアンスでその子を語るのか
- ★ 人は変えられない、自発的に変わっていくのを手伝う
- ★ 「問題」とは何か
 - ・ 誰の「問題」なのか？ 状況を整理することが大切。
- ★ 問題の大きさは相対的でもある
 - ・ 良い場面を育てて、問題の比率を相対的に小さくする。⇒いろいろな自分を育てていく。

心理劇の体験から

講義のあと、心理劇に挑戦しました。グループで場面設定をして、それぞれ役割を決めて5分で話し合い、発表し合いました。やってみてわかったことは…

【演者のとき】状況が変わると、そこに関わろうとする、関わってくれる人がいると、話が広がる。

【観客のとき】想像しながら見る、変化を楽しめる。

身近な人が困っているとき、誰かが関わることで、話が広がり状況が変化するのではないのでしょうか。また、第三者が関わることで、創造や推測を働かせて物事を見ることになります。その視点が実は大切なのではないかと思います。

2学期のカウンセリングについて

2学期の相談予定日時をお知らせいたします。カウンセリングと聞くと、少し身構えてしまいがちですが、心がモヤモヤする、ちょっと話を聞いてほしい等、気軽にお申し込みください。

相談を希望される方は、担任またはコーディネーターまでお知らせください。

【来校予定日時】

9 / 4 (月)	9:00~13:00	11 / 21 (火)	9:00~13:00
9 / 25 (月)	13:00~17:00	12 / 5 (火)	13:00~16:00
10 / 16 (月)	9:00~13:00		
11 / 7 (火)	9:00~13:00		

※予定変更がある場合は、eこねっとでお知らせいたします。

